

ごみの分別に挑戦!! これって、何ごみ?

生活の中で毎日でてくるごみですが、
ごみを資源として再び利用するためには、正しい分別が大切です。
普段、お問い合わせの多いものをクイズにしてみました。
チャレンジして改めて確認してみましょう。



 ① ガラスのコップ	 ② タッパー（密封容器）	 ③ 蚊取り線香の缶	 ④ お弁当用バラとアルミカップ
 ⑤ 固形石鹸の箱	 ⑥ ブラウン管テレビ	 ⑦ ライター	 ⑧ 歯ブラシ

不法投棄をなくそう

廃棄物は適正に!

～ごみの責任は一人ひとりが持ちましょう～

不法投棄の禁止は法律で定められていますが、「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条)

もの循環利用の出口である適正処分が確保されないことには、循環型社会をつくることはできません。みんなで協力して不法投棄をなくしましょう。



生ごみは水切りを!

～ひと絞りにご協力を～

望まれている場合は、希望される場合、イクリサ、推進課へお電話を。



市では、自治会や地域で活用できるチラシ原稿のデータ(左記)を作成していただきますので活用ください。希望

マイバッグ持参・ノーレジ袋

キャンペーン実施



3R推進月間である10月に、ごみ減量施策のひとつとして、市民・事業者・行政が連携してごみ減量を推進するため、市内のスーパーでキャンペーンを実施しました。アンケートにご協力いただいた方に、市のオリジナルキャラクターが描かれたマイバッグを配布しました。

マイバッグ持参・レジ袋削減を促めることにより、より多くの人に「使い捨て」の生活様式を見直し、ごみの減量と資源の節約を心がけていただくことを目的としています。



1年間のレジ袋使用量は、
国民1人当たり
約390枚/年間

川西市民で換算すると…
川西市の年間使用量は、**6,000万枚**
※ 乳幼児は除く

マイバッグで買い物をして、
レジ袋1枚を使わなければ…

ごみ減量

8.1g

(※1円玉約8枚分の重さ)

川西市では
年間486tの
減量

二酸化炭素削減

62g

(※50年生スギ1本(直径26cm、樹高22m)が約1.6日分吸収する量)

川西市では
年間3,720tの
削減

原油節約

18.3ml

(※おちょよ約1杯分の量)

川西市では
年間1,000klの
節約